

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-08-11

NII情報セキュリティ教材のこれまでと今後 ： ヒカリ&つばさ + 倫倫姫 = :)

上田, 浩

(開始ページ / Start Page)

1

(終了ページ / End Page)

44

(発行年 / Year)

2019-05-30

NII 情報セキュリティ教材のこれまでと今後： ヒカリ & つばさ + 倫倫姫 = :)

上田 浩

2019年5月30日

法政大学 情報メディア教育研究センター / 情報セキュリティポリシー推進部会



この時間は



この時間は

NII の情報セキュリティ教材のこれまでと今後についてご報告

1. 教材の意義
2. これまでの取り組み
3. プロジェクトへのお誘い

アウトライン

教材の意義

これまでの取り組み

プロジェクトへのお誘い

なぜ NII が情報セキュリティ教材？

なぜ NII が情報セキュリティ教材？

セキュリティポリシーを作ろう

CI(S)O を任命しよう

CSIRT を作ろう

学生を教育しよう ← ココ！

サンプル規程集では

C2301 年度講習計画¹

講習時期	講習内容	備考
4月～5月、 および10月	A. 導入事項 ①事故から身を守るための知識 ・ 事故例と対策の必要性（導入として） ②利用規則と罰則 ・ 目的外利用の禁止 ・ 大学設備・環境の損壊、重大な影響を及ぼす行為の禁止 ・ 他利用者への迷惑行為の禁止 ・ パスワード等の適正管理	講義「情報リテラシー」が必修の学科については、その講義の中で実施する。それ以外の学科では、情報メディアセンター主催の講習会を受講するものとする。教職員については、情報メディアセンター主催の教職員向け講習会を受講するものとする。

¹p. 291, <https://www.nii.ac.jp/service/upload/sp-sample-2017.pdf>

サンプル規程集では

C3301 教育テキストガイドライン¹

このテキストは、「C2301 年度講習計画」に従って、60 分ないし 90 分の基礎講習用として作成したものです。受講対象は、本学情報システムを新たに利用することとなった学生・教職員です。テキストの内容は、本学情報セキュリティポリシー（の各規程）に基づいて、できるだけ具体的にわかりやすい形で説明しています⁶。

1. はじめに

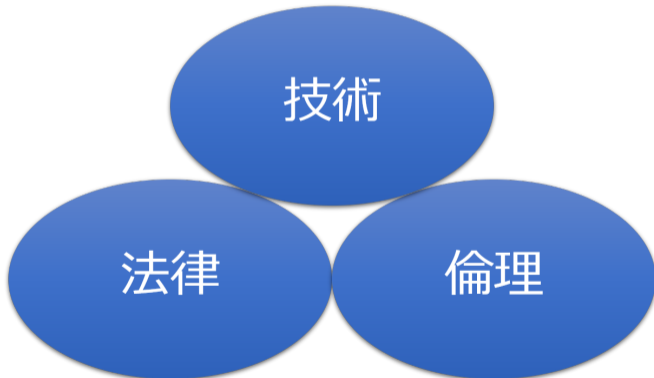
1.1 情報システムの目的

本学情報システムは、本学の理念である「研究と教育を通じて、社会の発展に資する」ことを実現するために、本学のすべての教育・研究活動および運営の基盤として設置され、運営されて

¹p. 851, <https://www.nii.ac.jp/service/upload/sp-sample-2017.pdf>

NII の情報セキュリティ教材

セキュリティポリシー普及の一環としての重要なアクティビティ



アウトライン

教材の意義

これまでの取り組み

プロジェクトへのお誘い

ヒカリ & つばさ

ヒカリ & つばさ

2018 年度版を PDF で配布²

話	テーマ	ページ
1	アプリやゲームの規約読んでますか？ 「同意」ボタンが表示されたけど…	7
2	ネットワークプリンターにご用心！ わけのわからない文字が大量に！	13
3	システムはいつも最新に 古いパソコンを使ってもだいじょうぶ？	19
4	ウイルス対策をしましょう 対策の基本を忘れずに！	27
5	フィッシング詐欺対策 「パスワードを変更して」というメール？	33

²https://www.nii.ac.jp/service/upload/nii_hikatsuba2018v2.pdf

倫倫姫と学ぼう! 情報倫理

序章 (5 分)

第 1 章 情報の中に生きる私たち (10 分)

第 2 章 個人情報 (15 分)

第 3 章 知的財産権 (10 分)

第 4 章 電子メール (20 分)

第 5 章 Web サイト (20 分)

第 6 章 コンピュータウイルス (20 分)

第 7 章 不正アクセスの防止 (15 分)

第 8 章 ファイル交換ソフト (10 分)

終章 ~エンディング~(5 分)

総合テスト (10 分)



第1章 情報の中に生きる私たち

1-3 身近な事例

1-3-2 しっかり対策をチェック

インターネット上の書き込みを、100%信用してはいけない



今の話を聞いて、みんなはどう思った？ 情報発信が手軽にできて便利になった反面、悪意のある情報も蔓延するようになってきたんだ。もちろん、正しい情報もあるけれど、100%信用してはいけないよ。きちんと確認しないと、いろいろなトラブルに巻

1x

1.5x

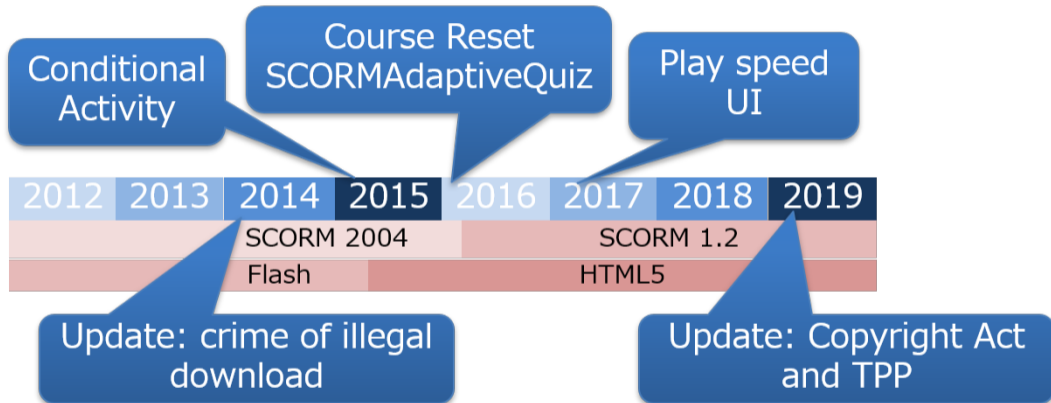
2x

倫倫姫と学ぼう! 情報倫理

なぜ e ラーニング?



倫倫姫と学ぼう! 情報倫理



https://security-learning.nii.ac.jp/

GakuNinMoodle

マイコース

りんりん姫

NI

日本語 (ja)

あなたはログインしていません。(ログイン)



メインメニュー

サイトニュース

りんりん姫プレビュー

ここで「ゲストとしてログインする」ボタンを押してからクリックするとりんりん姫プレビューを利用できます。

ナビゲーション

Home

サイトニュース

りんりん姫プレビュー

質問と要望のための掲示板

本サイトを利用するための IDP 設定

ユーザ適合ツール

機関管理者向けマニュアル

コース

質問と要望のための掲示板

本サイトを利用するための IDP 設定

ユーザ適合ツール

機関管理者向けマニュアル

サイトニュース



学認連携Moodle: 共通コースのリセットについて / GakuNinMoodle end of year arrangements

2019年 01月 22日(火曜日) 22:49 - 管理 ユーザ の投稿

(English, Chinese, Korean below)

学認連携Moodle利用者/機関管理者各位

共通コースのリセットについて

2019年1月22日

国立情報学研究所

学認連携Moodleでは共通コースに限り「コースリセット」を行います。この結果、共通コースにおけるユーザのアクセス履歴、受講履歴データが全て削除されます。各機関様におかれましては、下記期日までに該当するデータをダウンロードし保存されるなどの措置をお取りいただきますようお願い申し上げます。

記

リセットされる共通コース

りんりん姫 日本語、英語、中国語、韓国語各コース

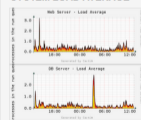
最近の活動

2019年 05月 27日(月曜日) 13:11 以来の活動

最近の活動詳細 ...

新しい活動はありません。

SYSTEM LOAD AVERAGE



OF ONLINE USERS



共通コースの提供 (2013～)

- ・ りんりん姫と学ぼう！情報倫理 (日英中韓)
- ・ ヒカリ & つばさの情報セキュリティ 3 択教室教職員向け
- ・ ヒカリ & つばさの情報セキュリティ 3 択教室

各大学ごとに受講履歴をダウンロード可能

各大学独自コース (必須コース) の作成も可能

学認連携 Moodle

あなたのIdPは、<https://...>.jp

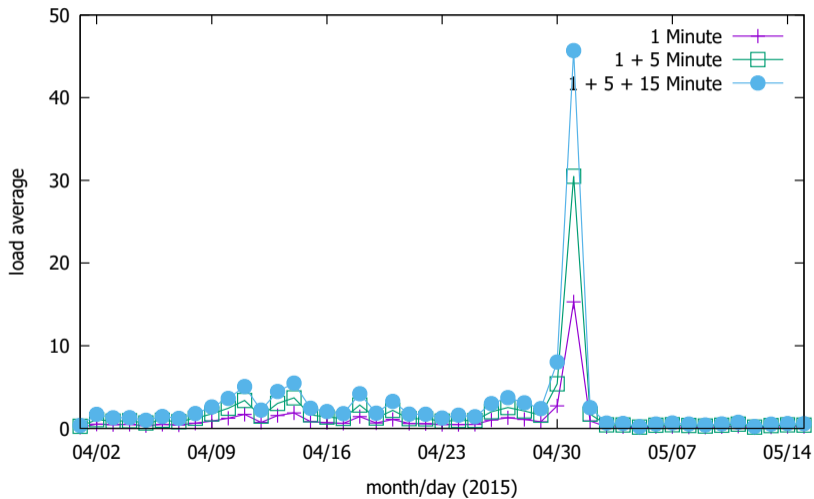
Unique
ID

Institution
Name

属性	
ePPN(eduPersonPrincipalName)	NULL
eduPersonTargetedID	https://authidp1.iimc.kyoto-u.ac.jp/idp/shibboleth!https://security-learning.nii.ac.jp/shibboleth-sp! [redacted]
o(organizationName)	Kyoto University
jao(jaOrganizationName)[日本語]	NULL
ou(organizationalUnitName)	NULL
jaou(jaOrganizationalUnitName)[日本語]	NULL
職位(eduPersonAffiliation)	NULL
スコープ付き職位(eduPersonScopedAffiliation)	NULL
権限(eduPersonEntitlement)	urn:mace:nii.ac.jp:moodle:course-admin

Optional:
course-admin

学認連携 Moodle

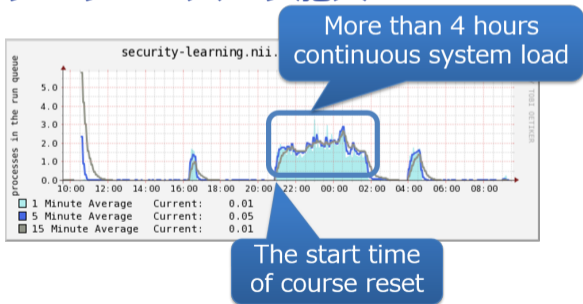


最大 200 同時アクセスのためのチューニング

学認連携 Moodle

繁忙期は戦いです!

- Web ブラウザによる挙動の違い
- データベースログ肥大



- security-learning-admin への問い合わせ

ユーザの声

ユーザの声

ユーザの声

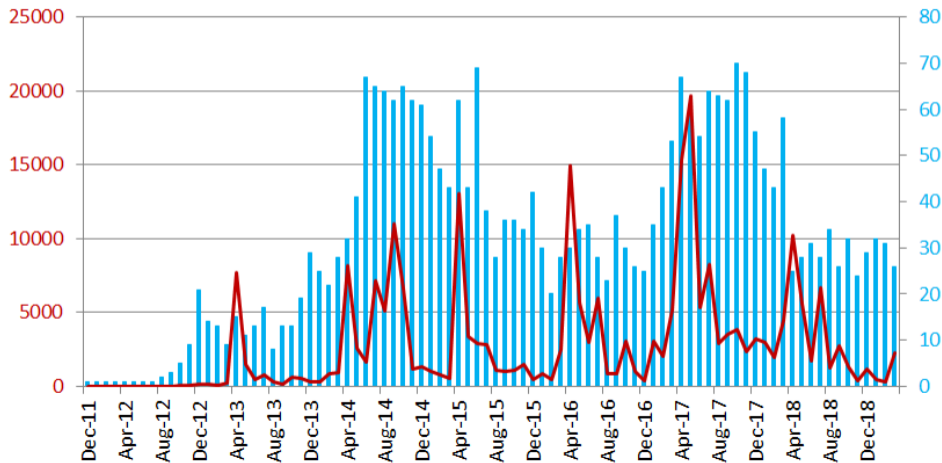
ユーザの声

ユーザの声

ユーザの声

これまでの取り組みから

2018 年度：106 機関から 34,299 ログイン



これまでの取り組みから

蓄積してきた知見

- ・ e ラーニングコンテンツの継続的メンテナンス
- ・ 共通 LMS の (中規模) 運用
- ・ 各大学やユーザからの要望を受けるチャネル

これまでの取り組みから

蓄積してきた知見

- ・ e ラーニングコンテンツの継続的メンテナンス
- ・ 共通 LMS の (中規模) 運用
- ・ 各大学やユーザからの要望を受けるチャネル
- ・

NII の e ラーニングの取り組みは継続的なものです！

アウトライン

教材の意義

これまでの取り組み

プロジェクトへのお誘い

今すぐ学認連携 Moodle を使うには？

学認に入ってください！

- ・ 学認は eduroam と違い take only 可です！
- ・ 「本サイトを利用するための IdP 設定」³をお願いします

eduPersonEntitlement を mappedAffiliation に変更し、static に設定していた値を mappedAffiliation 内の DefaultValue としてください [upki-fed:00646]。また、[upki-fed:00649] も参照してください。

```
<resolver:AttributeDefinition xsi:type="ad:Simple" id="eduPersonEntitlement" sourceAttributeID="eduPersonEntitlement">
  <resolver:Dependency ref="mappedAffiliation" />
  <resolver:AttributeEncoder xsi:type="enc:SAML1String" name="urn:mace:dir:attribute-def:eduPersonEntitlement" />
  <resolver:AttributeEncoder xsi:type="enc:SAML2String" name="urn:oid:1.3.6.1.4.1.5923.1.1.1.7" friendlyName="eduPersonEntitlement" />
</resolver:AttributeDefinition>

<resolver:AttributeDefinition id="mappedAffiliation" xsi:type="Mapped"
xmlns="urn:mace:shibboleth:2.0:resolver:ad" sourceAttributeID="uid">
  <resolver:Dependency ref="myLDAP" />

  <!-- if the name is not in the expected format, just return it as-is -->
  <DefaultValue></DefaultValue>

  <ValueMap>
    <ReturnValue>urn:mace:gakunin.jp:entitlement:security-learning.nii.ac.jp:course-admin</ReturnValue>
    <SourceValue>ID1</SourceValue>
    <SourceValue>ID2</SourceValue>
    <SourceValue>ID3</SourceValue>
  </ValueMap>

</resolver:AttributeDefinition>
```

³<https://security-learning.nii.ac.jp/mod/page/view.php?id=118>

今後の展望

「ヒカリ&つばさ + りんりん姫」

	ヒカリ & つばさ	りんりん姫
多言語対応	日本語のみ	日英中韓
構成	事例と質問 & 答えと解説	事例と説明、テスト
提供方法	PDFのみ	SCORM 化済

これらを発展的に統合することで合意しました!

「ヒカリ&つばさ + りんりん姫」 は学認 LMS⁴に引越し予定



日本語 (JA) ▾

学認 LMS

Home / コース / Security

コースを管理する

コースカテゴリ: Security ▾



コースを検索する: ⓘ

🔍 倫倫姫と学ぼう！情報倫理 🔍



- 1. プレテスト小テスト
まずプレテストを受験しましょう。一度しか受験できませんので慎重にどうぞ。
- 2. プレテスト評価ocormadadaptivequiz
プレテスト受験後にクリックしてください。プレテストの成績に応じ、受講をスキップできる一部のセクションを自動的にチェック済みにします。
- 3. 倫倫姫と学ぼう！情報倫理
「倫倫姫と学ぼう！情報倫理」をクリックすると本編に進めます。受講の際はヘッドホンの利用をおすすめします。
- 4. 総合テスト小テスト

⁴<https://lms.nii.ac.jp/>

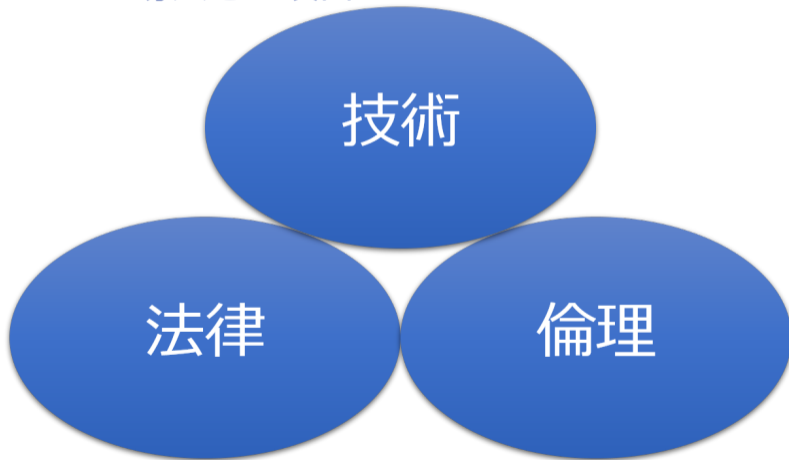
「ヒカリ&つばさ + りんりん姫」 よりも大切なこと

- ・ 教材の骨格となるサンプル規程の継続的改訂
 - ・ D2301 年度講習計画
 - ・ D3301 教育テキストガイドライン

D2301,D3301 の方向性

- ・ 情報セキュリティ (=CIA) に加え、情報倫理 (使い方含む)
 - ・ D3301 の対象は教職員含む A 大学の一般利用者全員
 - ・ 継続的メンテナンス
- D2301→D3301 の修正 → 教育コンテンツの修正

D2301 : 導入と 3 項目



D2301 : 導入

- ・ なぜ情報セキュリティを考える必要があるか？
 - ・ 情報セキュリティの定義
 - ・ 大学におけるインシデント事例の紹介
 - ・ 学内関連規程と情報セキュリティポリシーの遵守

D2301 : 技術

- ・ 全学情報システムの使い方
- ・ ネットワーク基礎 (Web, Email, Wi-Fi)
- ・ 技術的脅威と対策
 - ・ Web に関連する脅威
 - ・ Email に関連する脅威
 - ・ マルウェアの脅威
 - ・ データの管理における脅威
 - ・ P2P
 - ・ 学外ネットワークの利用における脅威

D2301 : 法律

- ・ 個人情報, プライバシー, 肖像権への配慮
- ・ コンピュータ犯罪の禁止 (不正アクセス, データ破壊, ウイルス作成)
- ・ 知的財産や機密情報の保護 (著作権や営業秘密など)

D2301 : 倫理

- ・ 情報発信
- ・ アクセシビリティ
- ・ ネット依存症

D3301(教育テキストガイドライン)⁴を鋭意執筆中!



uedahiro4 Update D3301.txt

bf2ac55 7 days ago

1 contributor

247 lines (218 sloc) | 17.9 KB

Raw

Blame

History



```
1  ToDo: 他の関連規程との関連を調査し報告する
2
3  A. 導入事項: なぜ情報セキュリティを考える必要があるか?
4      1. 情報セキュリティの定義
5
6          情報セキュリティとは、情報資産の機密性(情報に関して、アクセスを認められた者だけがこれにアクセスできる特性。D2502参照)、完全性(情報
7  が破壊、改ざん又は消去されていない特性)、可用性(情報へのアクセスを認められた者が、必要時に中断することなく、情報にアクセスできる特性)を維持すること、Con
8
9          * 権限がない人が成績データにアクセスでき字外に漏洩する(機密性の喪失)
10         * 成績データが書き変わっていて正確ではない(完全性の喪失)
11         * サーバや学内ネットワークに障害があり成績データにアクセスできない(可用性の喪失)
12
```

⁴https://github.com/uedahiro4/C3301/blob/20190512_meeting/

Join us!

アウトライン

教材の意義

これまでの取り組み

プロジェクトへのお誘い

本活動への国立情報学研究所の皆様, とりわけ中村素典先生のご尽力に深く感謝申し上げます